取扱説明書

バリードライト(地中埋込灯)

(防雨型.密閉型.荷重型/LEDタイプ)

ご使用になられる前に必ずお読み下さい

この取扱説明書には取り付け方や光源ユニットの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
　　一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕様

品番	光源ユニット	使用電圧
AD-2395	WW-1106N(白色)	AC100V(±6%)

●荷重型/LEDタイプについて： 人が通行する場所に、ご使用できます。
車が通行する場所への設置は避けてください。

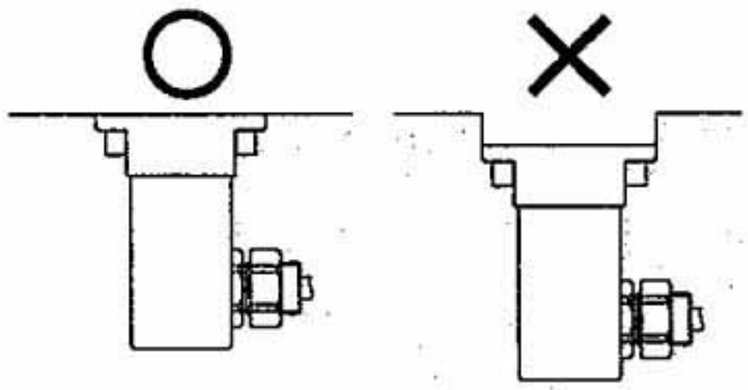
この取扱説明書のマークについて。

⚠ 警告　説明書中の　警告　は重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠ 注意　説明書中の　注意　は物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
❗ このマークについている説明文は、必ず守ってください。
⃠ このマークについている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

● 取り付け 取扱い上の注意

⚠警告

❗ 光源LEDを直視すると目を傷めることがあります。
★十分ご注意ください。



⃠ 次のような場所には取付けないでください。
○水中や水没する恐れのある場所には使用できません。
★防水性が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。
○強酸、強アルカリの地質および雰囲気では使用しないでください。
★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

❗ ○電源線は2種EP絶縁クロロプレンキャブタイヤケーブル(2PNCT) 3芯Φ10.5～φ13.0専用です。
○他のケーブルは使用できません。(VCT等不可) ○締付ナットを外しコーキング等の処理はできません。
★指定外ケーブルの使用・施工は器具の防水性を損ない(器具内への浸水)、感電や漏電事故の原因となります。
○接地(アース)工事は必ず行ってください。
○配管と器具と接続は呼び22(厚鋼電線管ネジ)のアダプターを使用します。
(呼び22以外のアダプターは使用できません)

⃠ ドライバーなど異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

⚠注意

❗ この器具は周囲温度-20℃～35℃の中で使用してください。
★過熱して、発煙や発火、光源ユニット寿命短縮の原因となります。

❗ AC100V専用です。必ずAC100V(定格電圧±6%)の電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、通熱し、火災の原因となることがあります。

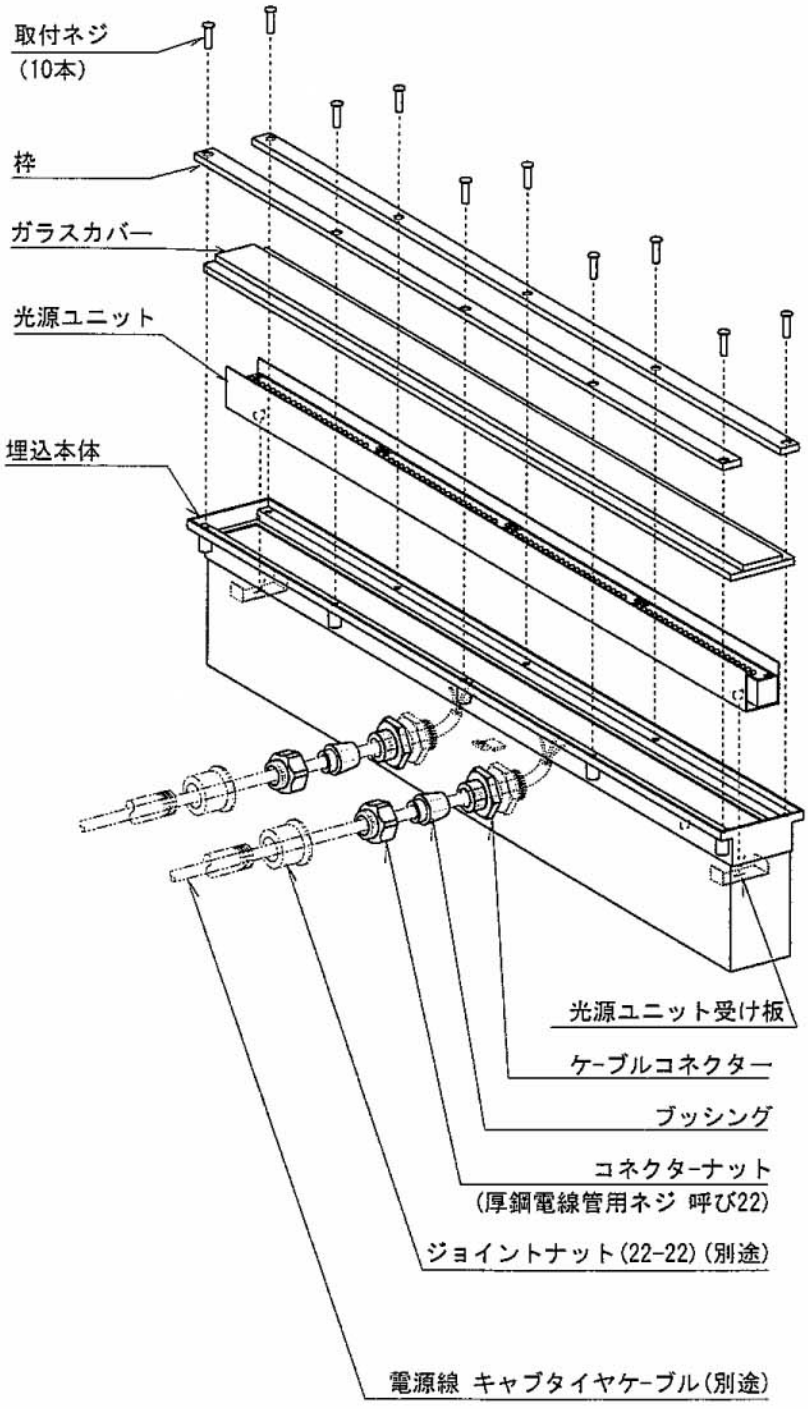
⃠ ヒビの入ったカバーや、一部の欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損によるケガや、浸水、絶縁不良の原因となります。

⃠ 調光器（ライトコントロール）との併用はできません。
★不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となります。

● 各部の名称

（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。）

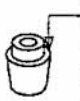
■ 器具構成図



■ 付属品

取扱説明書（本書） —— 1枚

保証とアフターサービスについて
—— 1枚



ブッシングA —— 2個
3芯2PNCT
仕上げ外径10.5mm~11.5mm用

ブッシングB —— 2個
3芯2PNCT
仕上げ外径13.0mm用

ブッシング —— 1個
穴なしタイプ

六角レンチ —— 1本

●取り付け方 ⚠注意 ❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠ 警告 ❗ 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。
★取り付けに不備があると、感電や漏電事故の原因となることがあります。

1、埋込み本体の取付け方法

1. 枠、カバー、光源ユニットを埋め込み本体からはずします(付属の六角レンチ使用)
2. セットされているコネクターナット、ブッシングをはずします。
3. 埋め込み本体を設置場所に入れます。
4. 電線管からのケーブルに予め速結コネクタ(別途)、ジョイントナット(呼び22別途)を通します。
5. ケーブルをコネクタナットに通します。
❗電源線は3芯キャブタイヤケーブルΦ10.5～13.0(2PNCT)を必ず使用してください。
他の電源線は使用できません。
★防水性が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。
6. ケーブル外径にあったブッシングにケーブルを通します。

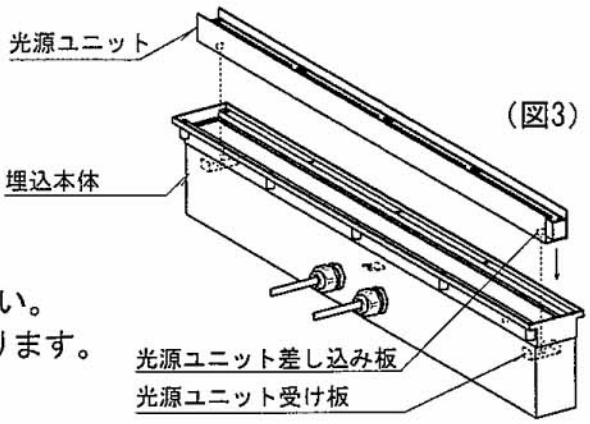
ブッシングA：3芯2PNCT(1.25～2mm²)	仕上げ外径10.5mm～11.5mm用
ブッシングB：3芯2PNCT(3.5mm²)	仕上げ外径13.0mm用

※ブッシングA 2個は、ケーブルコネクターにセット済みです。

7. ケーブルをケーブルコネクターに通し器具内に引き入れます。
8. ケーブルコネクターにブッシングを押入れコネクタナットを締めこみます。
★埋設後の処理はできません。確実に施工してください。浸水の原因となります。
9. コネクタナットにジョイントナット、他をセットし電線管を接続します。
❗送り配線しない場合は、片側のケーブルコネクターに穴なしブッシングを、必ずセットします。
★防水性が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。
10. 器具開口部に養生を施し埋め込み本体をG.L仕上げ面に合せ設置場所に固定します。

2、光源ユニットの結線

1. 口出線と電源線、電源送り線を結線します。
2. アース線を接続します。



(図3)

3、光源ユニットのセット (図3)

光源ユニットを本体の受板に合わせ入れます。

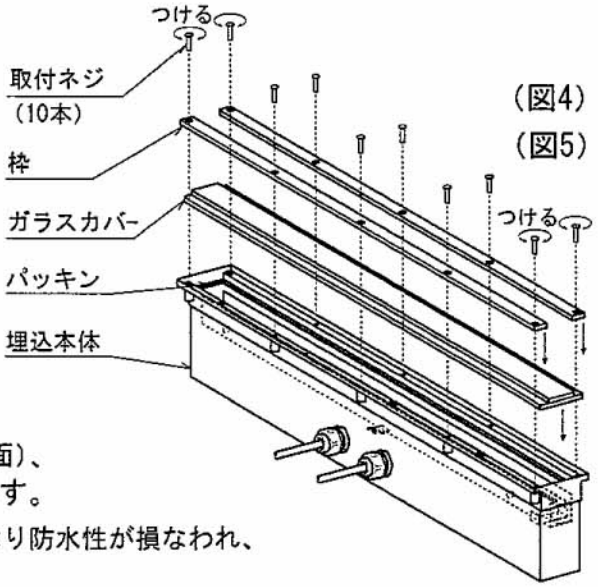
❗★LEDには強く力を かけないよう注意してください。
防水性能や光の方向性が 損なわれることがあります。

4、ガラスカバーのセット (図4)

ガラスカバーを埋め込み本体に合わせ入れます。

5、枠のセット (図5)

枠2本を埋め込み本体に合わせて、片側ずつセットネジ(5本)を付属の六角レンチで仮留めした後、両側の枠とガラスカバー面が、均一面になるようにネジを順次均等に締め込み、枠を固定します。
(全てのセットネジにゆるみがないように再確認してください。)



(図4)
(図5)

＊埋め込み本体内が濡れているような場合には、完全に乾燥させてください。
＊埋め込み本体と枠が接する部分(パッキン・ガラス面)、ネジ穴部のゴミ、砂利などの異物を完全に除去します。

❗埋め込み本体と枠の間に異物がはさまると密着が悪くなり防水性が損なわれ、
★感電や漏電事故の原因となります。

●お手入れについて ⚠注意 ❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●こまめに清掃を:ガラスの表面は製品の配光効率の維持と危険防止のために常に清掃をお願いします。

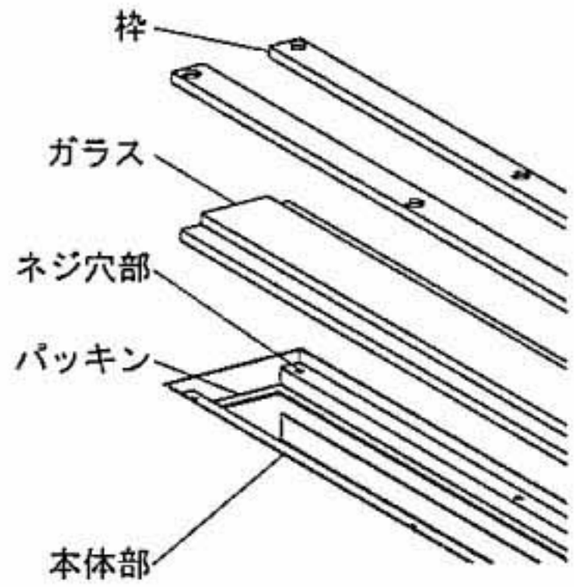
●メンテナンス時には以下の点に注意してください。

◆雨天時及び器具表面が濡れている時のメンテナンスは、避けてください。
枠を外す時、雨水等が器具本体内に浸水する恐れがあります。
★水の浸入による火災・感電の原因となります。

◆異物混入を防ぐため、枠・パッキン・ガラス・本体部(特にネジ穴部)のゴミ、砂等を完全に除去してください。
★浸入による火災・感電の原因となります。

◆パッキンが損傷した場合は交換してください。
(使用期間３年を目安に交換することをお勧めします。)

◆枠取付け時、両側の枠とガラス面が均一面になるようにネジを順次均等な締めつけをしてください。
(全てのセットネジに緩みがないように再確認してください。)



●定期点検について:防水性を保つ為定期的(３ヶ月～半年に１度程度)にセットネジのゆるみがないか確認してください。
(セットネジのゆるみがありましたら、付属の六角レンチでネジを均等に増し締めしてください。)

⚠ 注意

❗ ●お手入れをするときは、必ずスイッチを切ってからとりかかってください。
★火災や感電事故の原因となります。

●直接素手で触らないでください。きれいな手袋などを使用してください。
汚れた場合は、アルコールなどを浸したきれいな布で拭きとってください。
★ガラスが劣化して破損や短寿命の原因となることがあります。

●濡れた手で触らないでください。
★感電事故の原因となります。

●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

◆お手入れのしかた

1. スイッチを切ります。
2. 柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3. 汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4. 最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

■光源ユニットの交換

⚠注意 ❗ この器具は、構造上お客様が光源ユニットを交換することができません。
メンテナンスの際は、別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。

■ アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態となりましたらただちに使用を中止し器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください。）故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げ頂きました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。